

ミニシアター特集配信企画「JFF+ INDEPENDENT CINEMA」

～日本各地のミニシアターが海外に向けて日本映画 12 作品をセレクト～

JFF+
INDEPENDENT
CINEMA

Discover New
Perspective from Japan

URL : <https://jff.jpff.go.jp/watch/independent-cinema/>

国際交流基金（JF）は、2022年12月15日から6か月にわたり、日本各地のミニシアターから推薦を受けた日本映画12作品を海外に向けて無料配信する「JFF+ INDEPENDENT CINEMA」を開催します。

JFでは、コロナ禍においても日本映画の魅力在海外に発信し続けるべく、2020年に「オンライン日本映画祭」をスタートしました。「オンライン日本映画祭2022」では、日本映画20作品を無料配信し、世界25か国のべ32万人の視聴者再生回数は54万回に及ぶなど、大きな反響を呼びました。

本企画「JFF+ INDEPENDENT CINEMA」は、日本映画の多様性に着目し、その映画文化を支えてきた「ミニシアター」に焦点を当てています。日本映画は世界的にも屈指の製作本数を誇り、2021年はコロナ禍にもかかわらず、約490作品が一般公開されました。その約7割が、大手映画会社の系列下でない、日本全国で100館を超える「ミニシアター」で上映されています。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

初めての試みとなる今回は、「フォーラム仙台」（仙台市）、「高田世界館」（上越市）、「シネマテークたかさき」（高崎市）、「シネマ・ジャック&ベティ」（横浜市）、「シネ・ヌーヴォ」（大阪市）、「シネマ 5」（大分市）の6館の協力を得ました。各地の風土・風景を背景に、人々の生き様やコミュニティの課題を浮き彫りにした作品や、新たな映画表現を追求した作品など、近年ミニシアターのスクリーンを彩った12作品を配信します（次頁の作品リスト参照）。映画監督や出演者ら作品関係者へのインタビューや、ミニシアターへの取材記事などあわせて、海外の人々に向けて日本映画の現在を多角的に紹介していきます。

記

- 事業名称：** JFF+ INDEPENDENT CINEMA（ジエイエフエフプラス・インディペンデント・シネマ）
主 催： 国際交流基金（JF）
協 力： 一般社団法人コミュニティシネマセンター
実施期間： 2022年12月15日～2023年6月15日（6か月間）
配信作品： 日本映画12作品
配信期間： 1作品につき3か月（前半：12月15日～3月15日 | 後半：3月15日～6月15日）
前半と後半の作品の切り替えは、3月15日17時（日本時間）に実施
配信地域： 日本を除く全世界（一部作品に対象外地域あり）
配信媒体： 日本映画発信ウェブサイト「JFF+」配信特設ウェブページ
<https://jff.jpff.go.jp/watch/independent-cinema/>
視 聴 料： 無料（視聴には要ユーザー登録、日本からの視聴は不可）
字幕言語： 英語、スペイン語（一部作品、日本語字幕あり）
※日程・プログラムの内容は予告なく変更する場合があります。

協力ミニシアター及び作品推薦者（6館）：

- ・フォーラム仙台（宮城県仙台市）
フォーラムシネマネットワーク番組編成 長澤綾氏、フォーラム仙台支配人 橋村小由美氏
- ・高田世界館（新潟県上越市） 支配人 上野迪音氏
- ・シネマテークたかさき（群馬県高崎市） 総支配人 志尾睦子氏
- ・シネマ・ジャック&ベティ（神奈川県横浜市） 支配人 梶原俊幸氏
- ・シネ・ヌーヴォ（大阪府大阪市） 支配人 山崎紀子氏
- ・シネマ 5（大分県大分市） 支配人 田井肇氏

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044
E-mail: press@jpf.go.jp

配信作品一覧（12 作品。前半と後半の作品の切り替えは、3 月 15 日 17 時（日本時間）に実施）：
 前半配信作品（2022 年 12 月 15 日～2023 年 3 月 15 日）



©KOMORI Haruka + SEO Natsumi

【フォーラム仙台推薦】
 『二重のまち／交代地のうたを編む』(2021 年)
 監督：小森はるか＋瀬尾夏美
 大震災の被害を受けた町の記憶を若者たちが記録するドキュメンタリー



©横浜シネマ・ジャック&ベティ 30 周年企画映画製作委員会

【シネマ・ジャック&ベティ推薦】
 『誰かの花』(2021 年)
 監督：奥田裕介
 近親者を失った人々の心の傷の回復を見つめるヒューマンドラマ



©カサマフィルム

【高田世界館推薦】
 『風の波紋』(2016 年)
 監督：小林茂
 雪深い山村地域で暮らす人々を見つめるドキュメンタリー



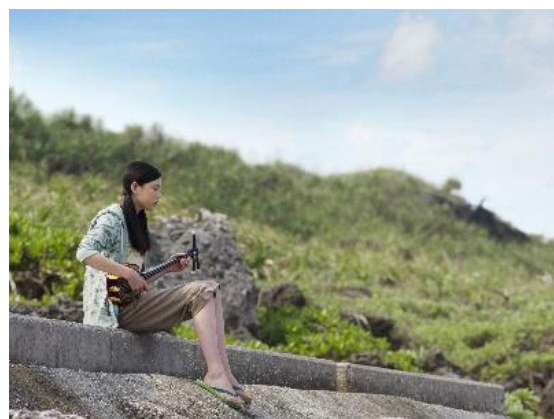
©吉開菜央

【シネ・ヌーヴォー推薦】
 『ほったまるびより』(2015 年)
 監督：吉開菜央
 家に住み着く妖精たちの楽しそうな姿を美しく、幻想的に描く映像詩



©NHK

【シネマテークたかさき推薦】
 『ワンダーウォール 劇場版』(2020 年)
 演出：前田悠希
 伝統ある寮の存続を巡り大学と対立する学生の姿を描くコメディドラマ



©『旅立ちの島唄～十五の春～』製作委員会

【シネマ 5 推薦】
 『旅立ちの島唄～十五の春～』(2013 年)
 監督：吉田康弘
 故郷の美しい離島を離れる少女の心情を描く感動の青春ドラマ

この件に関するお問い合わせ：
 国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）
 Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044
 E-mail: press@jpf.go.jp

後半配信作品（2022年3月15日～2023年6月15日）



©2020「アルプススタンドのはしの方」製作委員会

【フォーラム仙台推薦】
『アルプススタンドのはしの方』（2020年）
監督：城定秀夫
スタジアムで高校野球の応援をする若者たちの心情を描く青春ドラマ



©2019 Sundry inc.

【シネマ・ジャック&ベティ推薦】
『だってしょうがないじゃない』（2019年）
監督：坪田義史
軽度の自閉症を持つ叔父さんと監督との暖かい交流を描くドキュメンタリー



©越島

【高田世界館推薦】
『戦慄せしめよ』（2021年）
監督：豊田利晃
世界的に有名な太鼓演奏集団が圧倒的なパフォーマンスを披露する音楽映画



©点と

【シネ・ヌーヴォー推薦】
『距ててて』（2022年）
監督：加藤紗希
同居する二人の女性の身辺に起きる不思議な出来事を描くユニークで暖かい物語



©2021『夜を走る』製作委員会

【シネマテークたかさき推薦】
『夜を走る』（2022年）
監督：佐向大
事件を起こした男が辿る数奇な運命を描き、幸せの意味を問う驚きの人間ドラマ



©TeNY

【シネマ5推薦】
『夢は牛のお医者さん』（2014年）
監督：時田美昭
小学生の少女が獣医になる夢を叶えるまでの26年を追う奇跡のドキュメンタリー

以上

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 広報部（担当：熊倉、原田）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044
E-mail: press@jpf.go.jp

日本映画祭「JFF (Japanese Film Festival)」

日本映画祭「JFF」は、JF が「いつでも、どこでも日本映画」をキャッチフレーズに、2016 年に ASEAN10 各国とオーストラリアでスタートさせた映画祭です。中国、ロシア、インドとネットワークを拡大し、日本映画の魅力を届けられました。



日本映画発信ウェブサイト「JFF+」 (<https://jff.jp.go.jp/>)

日本映画の魅力を、英語を中心とした多言語で世界中に発信するメディア。最新の日本映画ニュースやインタビューなどユニークな特集記事を発信する「Read」、オンライン日本映画祭や特集配信で日本映画を直接海外の人々に届ける「Watch」、国際交流基金 (JF) が実施する日本映画祭 (JFF) の最新情報やアーカイブを届ける「Join」という 3 つのセクションから構成されています。



国際交流基金 (JF) (<https://www.jp.go.jp/j/index.html>)

国際交流基金 (JF) は世界の全地域において、総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。1972 年に外務省所管の特殊法人として設立され、2003 年 10 月 1 日に独立行政法人となりました。海外に 24 各国・25 の拠点を持ち、「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ」をミッションに掲げ、世界の人々と日本人の間でお互いの理解を深めるため、さまざまな企画や情報提供を通じて人と人との交流をつくりだしています。



この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部 (担当：熊倉、原田)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp